

科目区分	専門基礎分野	授業科目	栄養学 (代謝・臨床栄養学)
講師名	岩国医療センター管理栄養士	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (30 時間)	開講年次	2 年次 第 1 学期
<p>目的: 人間にとっての栄養の意義、栄養と健康の関わりについて、栄養の基本的概念と各種栄養素について学ぶ。 健康の維持増進、健康障害の食事療法に関する基礎的知識を学ぶ。</p> <p>目標: 1. 人間にとっての栄養の意義について理解できる 2. 栄養素の種類とはたらき、代謝について理解できる 3. 病態に応じた栄養アセスメントと疾患別の食事療法について理解できる</p>			
講義概要 メッセージ			
回	講 義 内 容		
1	1. 人間栄養学と看護 1) 栄養とは、2) 保健・医療における栄養学、3) 食事における看護師の役割、チーム医療・地域における栄養ケア		
2~3	2. 栄養素の種類とはたらき 1) 糖質、2) 脂質、3) たんぱく質、4) ビタミン、5) ミネラル、6) 食物繊維、7) 水		
4	3. 食物の消化と栄養素の吸収・代謝 1) 食物の消化、2) 栄養素の吸収、3) 血漿成分と栄養素、4) 栄養素の代謝		
5	4. エネルギー代謝 1) 食品のエネルギー、2) 体内のエネルギー、3) エネルギー代謝の測定と消費 5. 食事と食品 1) 日本人の食事摂取基準、2) 食品と栄養素、3) 食品群と分類法、4) 食品の調理		
6	6. 栄養ケア・マネジメント 1) チームアプローチと栄養ケア・マネジメント、2) 栄養アセスメント、3) 栄養ケア計画 4) 栄養ケア計画の実施とその確認、5) 栄養ケア・マネジメントの評価 7. 栄養状態の評価・判定 1) 栄養アセスメントの目的、2) 栄養状態の評価・判定法		
7	8. ライフステージと栄養食事療法 1) 乳児期、2) 幼児期、3) 学童期、4) 思春期・青年期、5) 成人期、6) 妊娠期、7) 授乳期、 8) 更年期、9) 高齢期		
8~13	9. 臨床栄養 1) チームで取り組む栄養管理、2) 病院食、3) 経腸栄養製品、4) 疾患別栄養食事療法 (1) 症状別、(2) 呼吸器疾患、(3) 循環器疾患、(4) 消化器疾患、(5) 腎・泌尿器疾患、 (6) 代謝疾患、(7) 血液疾患、(8) 熱傷・褥瘡、(9) 精神・神経疾患、(10) 術前・術後、 (11) がん		
14	10. 健康づくりと食生活 1) 食生活の変遷と栄養問題、2) 生活習慣病の予防、3) 食生活改善への施策、 4) 食の安全性と表示		
15	1 時間: 終了試験		
講義方法	講義		
評価方法	筆記試験 (100 点満点 45 分)		
テキスト	医学書院: 系統看護学講座 専門基礎分野 人体の構造と機能 [3] 栄養学 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法		
備考	既習関連科目: 小児看護学概論、母性看護学概論 解剖生理学 I、疾病と治療 II、III、IV、V、VI、VII、成人看護学概論、老年看護学概論、		